

図書館でおはなし会

時8月10日(日)11時~(当日直接会場へ)※混雑状況により参加制限あり
場千代田図書館(区役所10階)
対0歳~2歳くらいの乳幼児とその保護者
内子どもが本に親しめるような20分程度の読み聞かせ
問千代田図書館☎03-5211-4290

児童扶養手当、特別児童扶養手当現況届の手続きを

児童扶養手当や特別児童扶養手当を受給している方が、引き続き手当を受給するには「現況届」の提出が必要です
(一部支給停止適用除外事由届出書も必要な場合あり)。対象者には、8月上旬までに通知しますので手続きをしてください。
手続きをしない場合は、手当が受給できなくなったり、減額されたりします。
締児童扶養手当=8月29日(金)

特別児童扶養手当=9月1日(月)
問子育て推進課手当・医療係
☎03-5211-4230

親子で楽しむ砂絵アート講習

時8月23日(土)10時~11時30分、14時~15時30分
場千代田万世会館(外神田1-1-7)※万世橋区民館とは異なる
対小学1年生~4年生までの子どもとその保護者
定8組16名(申込順)
費2,000円(材料費)
時8月15日(金)までに電話で
問千代田万世会館(受付時間9時~17時)☎03-5295-2831
他8月15日(金)以降のキャンセルは2,000円が必要。フレームは高さ約32cm、横約23cm(A4サイズ)
他定員に空きがあれば未就学児や小学5年生・6年生も可



▲イメージ

第20回ちよだジュニア文学賞 書いてみよう!君にしか書けない物語

第20回を区切りに事業を終了することになり、今回は最後の機会です。奮ってご応募ください。
募集作品 未発表の物語
※ちよだジュニア文学賞のために書かれた原稿に限る
対次のいずれかに当てはまる小・中学生・区内在住・在学者
・区内在住・在勤・在学者の家族・知人
原稿の書式 手書き原稿=400字詰め縦書き原稿用紙を使用。パソコン原稿=A4判横長の用紙に40字×30行で縦書き
原稿枚数 手書き原稿=小学生は3枚~10枚程度、中学生は6枚~20枚程度、パソコン原稿=2枚以上6枚程度(必ずページ番号をふる)
表紙への記入事項 作品タイトル、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名(学年)、電話番号、メールアドレス、100字程度のおらずじ

応募方法 9月4日(木)(必着)までに郵送または直接問合せ先へ
※応募原稿の返却と審査に関する問い合わせは不可
発表 10月下旬
受賞者数 12名程度
賞品 図書カード(優秀賞=2万円分/優良賞=3,000円分)
※受賞作品は冊子にまとめ、区内の学校や図書館で公開するほか、優秀賞作品は区のHPに掲載
問文化振興課「ちよだジュニア文学賞」係☎03-5211-3628
〒102-8688九段南1-2-1

明るい選挙啓発ポスターの作品を募集します

投票率の向上、違反のない選挙など、明るい選挙を呼びかけるポスターを募集します。優秀な作品は表彰し、選挙の啓発に使用します。入選者は区のHPで発表します。
対区内在住・在学の小学生~高校生
規格 画材・材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限らない/大きさは画用紙の四つ切り<542mm×382mm>・八つ切り<382mm×271mm>またはそれに準じる大きさ
注意事項 作品の裏面の右下に、学校名(正式名称)、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入
作品内容 投票参加など選挙に関心をもつように訴えたり「明るい選挙」の実現を呼びかけたりする
提出方法 9月12日(金)(必着)までに郵送(8面記入例参照/学校名も記入)または直接問合せ先へ
※作品は1人1点、未発表のものに限る
※募集作品の著作権は主催者側に属し、作品は選挙啓発などに利用する
問選挙管理委員会事務局(区役所4階)☎03-5211-4268
〒102-8688九段南1-2-1



▲昨年度の入選作品

未来のクリエイター、集まれ!

くらぼin千代田 デジタルものづくり体験会!



デジタルツールを使って創造性を育むデジタル創作体験を開催します。体験会では、ロボットプログラミングや3Dプリンタ、イラストデザインを通じて、デジタル技術でアイデアをカタチにする楽しさを学びます。小学生から中学生まで幅広い年代に対応し、難易度の異なる内容を選べます。また、初心者でもメンターが個別にサポートします。



■プログラム※いずれか1つを選択

ロボット制作とプログラミング体験
LEGOでロボットを組み立てたあと、小学校で必修化されたプログラミングを楽しみながら論理的思考力や創造力を身につける。

3Dモデル制作と3Dプリンタ体験
3Dモデリングソフトを使って自分でデザインした作品を3Dプリンタで出力する体験ができる。最新の技術に触れ、アイデアを形にする楽しさを味わい、創造力とデジタルスキルを育む。

デジタルイラストとトートバッグ制作体験
iPadとデザインアプリを使って、デジタルイラストの基本を学びながら、世界に一つだけのオリジナルトートバッグを作る楽しさを味わい、自由な発想や感性を育む。

時8月22日(金)10時30分~12時30分 場区民ホール(区役所1階)
対区内在住・在学の小・中学生 定20名(抽選) 申8月4日(月)までにHPから
問とうきょうこどもクリエイティブラボ事務局☎080-4147-8259(平日9時~17時)
他保護者の見学は可能、見学用の座席はなく、スペースに限りあり



親子食セミナー 第1回

ホッとひといき、日本の「おやつ」を学ぼう 甘いもしょっぱいも包みこむ「おやき」



おいしいおやきを作って楽しいお茶こしましょう♪

講師 小出陽子氏
ふきっ子おやき店主/信州おやき協議会会長
昔懐かしい定番から、新たな発想の現代版までさまざまなおやきを開発。長野の郷土食を伝える活動も積極的に行う



日本各地には長く愛されている「おやつ」があります。違う地域で生まれ、たまたま呼び名が同じもの、同じ地域で親しまれ時を経て変化していったものなどさまざまです。楽しい「おやつ」をテーマにおいしい学びの時間を過ごしましょう。

テーマ 長野県のおやつ「おやき」の始まりやこれから、本場の作り方を地域の講師に学ぼう

おやきはお盆に作る大切な行事食で、日常のおやつとしても親しまれています。もちっとした皮に小豆や野沢菜を包む定番から、果物やハムなどを入れる新感覚おやきまで、さまざまなバリエーションがあります。生地をこね、あんをくるんで焼く。シンプルな工程ながら、素材によって感触もコツも違います。今回は定番2種、アレンジ2種の違いを楽しみ、歴史を学びながら作ります。

時9月14日(日)13時~16時 場万世橋区民館(外神田1-1-13)
対区内在住の小学4年生~中学生とその保護者※親子参加必須
定8組16名(抽選) 費1組3,000円
申8月11日(月・祝)までにHPから
問ちよだ地方連携ネットワーク事務局
☎070-9233-9377(平日10時~17時)



「カチューシャとしっぽ」をつくる

時8月1日(金)15時~17時
場神田明神文化交流館(外神田2-16-2)
対区内在住・在学または保護者が区内在勤の小学生
定40名(先着順)
※保護者同伴必須
内コスプレイヤーでもあるプロの造形師(kipi氏)によるワークショップでウマ耳カチューシャとしっぽを作り、記念撮影をする 費500円(材料費)
申7月27日(日)までにHPから
問NPO法人秋葉原観光推進協会
☎03-6206-0305 FAX03-6206-0305
info@npo-akiba.com
他当日は、秋葉原のサブカルに関する特別講演・パネルディスカッション・秋葉原ツアー(無料)を予定。また、8月1日(金)~10日(日)は、秋葉原エリアで参加型クイズラリー(無料)も開催

